

11. 沖縄（地域別調査機関：（財）南西地域産業活性化センター）

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連	良くなる やや良くなる	-	-
		スーパー（企画担当）	・競合の出店ラッシュも一段落したこともあり、来客数・買上点数とも回復基調にある。まだ予断はできないものの、底を脱した感があり販売力が上向きつつある。
		コンビニ（経営者）	・引き続き、たばこの増税による単価上昇が見込まれ、来客数減少をカバーできる。
		その他専門店〔書籍〕（店長）	・ここ3か月の売上の上昇傾向から、今後2、3か月も消費は増えてくると予測される。
		観光型ホテル（マーケティング担当）	・今月に関しては、前年実績を下回る見込みであるものの、今後2、3か月先は前年を若干上回る見込みである。2月からのプロ野球キャンプに関しては、今年は注目の新人選手がチャンピオンすることや、新たに沖縄でキャンプを行う在京球団があるなど話題性が高く、沖縄への入域観光客数の増加も予測される。
	変わらない	住宅販売会社（総務・企画分野）	・これまで来た客の中にも、真剣に検討している客はいるので、数か月先の販売状況は良くなる。
		百貨店（営業担当）	・売上高の前年割れ傾向は一段落した感もあるが、一気に回復には向かわず、しばらくは前年並みの水準で推移が続くのではないかと予測する。
		スーパー（販売企画担当）	・売上低迷の状態がしばらく続くなか、客単価が少し上向き傾向にあるが、来客数、売上は沈滞ムードにあり、今後も変わる見込みは無い。
		コンビニ（エリア担当）	・たばこ増税後、売上減少が懸念されたが、影響は最小限にとどまっている。消費動向に大きな変化は無く、2～3か月後も大きく動くことは無いと判断する。
		衣料品専門店（経営者）	・今月は、前年と比べて1点単価、客単価共に変わり無く推移している。市場全体をみても、良い材料は見当たらない。全体的にセールでの売上を試みているようであるが、それで景気が良くなるとは見込めない。
		その他専門店〔楽器〕（経営者）	・今年は新たに沖縄でキャンプを行う在京球団があるなど、プロ野球キャンプに大きく期待したい。水族館などもまだ人気があり、今月は北部で桜祭りもあるので、沖縄ブームを期待している。
		通信会社（店長）	・現在スマートフォンの販売が好調で、まだ商品が十分に流通していないので、しばらくはこの活気のある状態が続くと見込まれる。
		観光名所（職員）	・日本経済は、円高等で相変わらず厳しい状況にある。ここ2、3か月で景気が良くなる状況は見当たらない。県外入域観光客に頼る沖縄観光は、今後も厳しい状況が予想される。
	ゴルフ場（経営者）	・予約状況や、現状を考慮すると、更に悪化する傾向もあるので、応急処置的な対応を検討するつもりである。	
やや悪くなる	コンビニ（経営者）	・年末年始でお金を使った分節約するため、消費量は減る。	
	コンビニ（エリア担当）	・利益率の低いたばこの構成比が予測より4%ほど増えているため、このままだと店舗の利益率悪化に直結する。たばこ以外の売上が必要だが、単なる商品訴求だけでは売れない。3月ごろには、たばこの伸びも安定すると考えられるが、利益率の改善が無ければこの先厳しい。	
悪くなる	商店街（代表者）	・中心商店街での観光客の消費単価が落ちている。また、観光土産品店だけになり、地元客は外部の大型店等に流れている。	
	その他飲食〔居酒屋〕（経営者）	・低価格均一でのメニュー、食べ放題、美味しさ、ボリューム感、新しいサービスなどを打ち出して色んなイベント、外商を打つが、どうしても平日の来客数が上がらない。今までよく集客していたトレンド地域でも空き物件が増えている。	
企業 動向 関連	良くなる	-	-
	やや良くなる	通信業（営業担当）	・受注案件が増えており、来年度は景気が徐々にリーマンショック前の状況に戻ると期待できる。
	変わらない	窯業・土石製品製造業（経営者）	・公共・民間工事共に新規物件減少を見込む。
		建設業（経営者）	・新規の引き合い件数の動きが鈍い。
		輸送業（営業担当）	・エコポイント制度変更前の駆け込み需要の反動による家電商品の輸送物量減が予測される。その他飲食糧雑貨・家具・建材なども大きく物量が増える要素は無く、足踏み状態は続くこととみる。
		輸送業（代表者）	・久米島地区は落ち込み、八重山地区は現状維持だが、宮古地区は活気がある。
	やや悪くなる	-	-
悪くなる	-	-	
雇用	良くなる	-	-

関連	やや良くなる	-	-
	変わらない	人材派遣会社（総務担当）	・主要派遣先からの新規の正式受注はほとんど無い。契約満了によるスタッフ交代が主である。相変わらず様子見が続いている。
		求人情報誌製作会社（営業担当）	・年末から年明けに掛けての求人数は増えてきているが、2月、3月は例年どおり求人数が減少するものと見込む。
	やや悪くなる	-	-
悪くなる	-	-	